

## 5 公害規制法令との関係別典型7公害の直接処理件数

- 典型7公害の直接処理では、「違反なし」が44.7%

〈統計表第32表参照〉

典型7公害の直接処理件数（46,577件）を公害規制法令<sup>11</sup>との関係<sup>12</sup>別にみると、「規制に関する違反」が5,753件（12.4%）、「その他の違反」が2,088件（4.5%）、「違反なし」が20,843件（44.7%）、「不明」が17,893件（38.4%）となっている（図22、表13）。

図22 公害規制法令との関係別典型7公害の直接処理件数

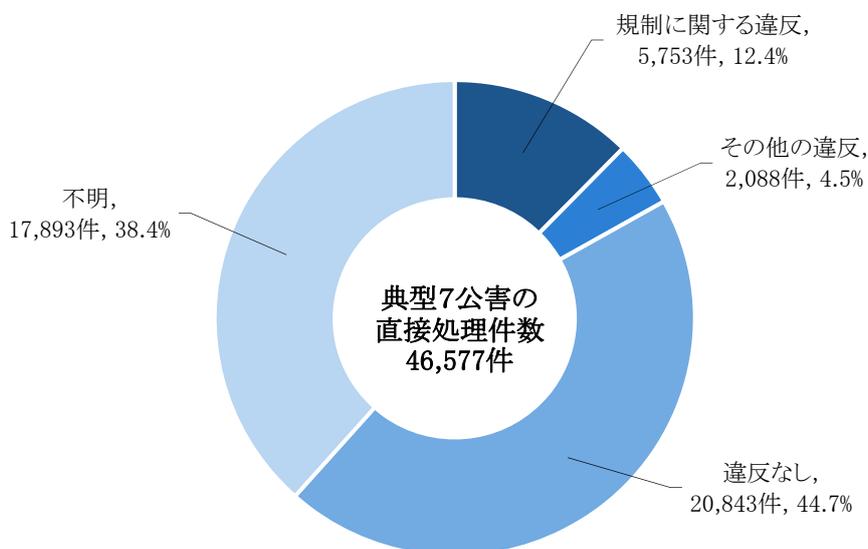


表13 公害規制法令との関係別典型7公害の直接処理件数

(単位：件)

公害の種類		合計	規制に関する違反	その他の違反	違反なし	不明
直接処理件数	典型7公害	46,577	5,753	2,088	20,843	17,893
	大気汚染	13,184	3,674	957	4,976	3,577
	水質汚濁	4,435	299	184	2,078	1,874
	土壌汚染	157	20	4	110	23
	騒音	17,500	908	418	8,572	7,602
	低周波	270	2	3	144	121
	振動	2,120	64	51	1,076	929
	地盤沈下	18	-	-	11	7
	悪臭	9,163	788	474	4,020	3,881
構成比(%)	典型7公害	100.0	12.4	4.5	44.7	38.4
	大気汚染	100.0	27.9	7.3	37.7	27.1
	水質汚濁	100.0	6.7	4.1	46.9	42.3
	土壌汚染	100.0	12.7	2.5	70.1	14.6
	騒音	100.0	5.2	2.4	49.0	43.4
	低周波	100.0	0.7	1.1	53.3	44.8
	振動	100.0	3.0	2.4	50.8	43.8
	地盤沈下	100.0	0.0	0.0	61.1	38.9
	悪臭	100.0	8.6	5.2	43.9	42.4

11 公害規制法令とは、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、公害防止条例などをいう。

12 公害規制法令との関係の区分は、「規制に関する違反」「その他の違反」「違反なし」及び「不明」の4種類